

祝 令和6年箱根町20歳を祝う会

《輝笑》



広報はこね

令和6年 2 月号

2024 February No.788

令和5年度 箱根町体育協会表彰

町体育協会は1月16日、天成園で令和5年度箱根町体育協会表彰式を行いました。

この表彰は、住民の社会体育の振興・発展に顕著な功績を残した個人および団体を表彰しており、今回は次の9名が表彰されました。(順不同・敬称略)

功績表彰A項 (地域体育会から推薦): 社会体育の振興に顕著な功績をあげている者

No	氏名	年齢	住所	推薦団体
1	小野寺 貞雄	68	箱根町宮城野	宮城野体育会
2	安藤 正博	59	箱根町元箱根	箱根体育会

功績表彰B項 (各競技の協会から推薦): スポーツマンシップを発揮し、よく体育生活を実践し、常に他の模範である者

No	氏名	年齢	住所	推薦団体
1	小賀野 浩美	62	箱根町仙石原	バドミントン協会

功績表彰C項: 著名な大会において優秀な記録、あるいは成績を残した者および団体

No	氏名	年齢	住所	推薦団体
1	野地 嵩良	22	箱根町小涌谷	箱根町体育協会
<<中央大学 4年生>> 第40回全日本大学選抜相撲宇和島大会 団体戦: 第5位 第62回全日本大学選抜相撲宇佐大会 団体戦: 第4位				
2	下川 陽生	16	箱根町宮城野	箱根町体育協会
<<旭丘高等学校 2年生>> 第56回全日本新人ボウリング選手権大会 出場				

No	氏名	年齢	住所	推薦団体
3	野地 陽良	15	箱根町小涌谷	箱根町体育協会
<<箱根中学校 3年生>> 第34回全国都道府県中学生相撲選手権大会 神奈川県予選会 軽量級: 優勝 無差別級: 第5位 第34回全国都道府県中学生相撲選手権大会 出場				
4	稲毛もあな	17	箱根町宮城野	箱根町体育協会
<<函嶺白百合学園高等学校 2年生>> 第18回フィンスイミングジュニア世界選手権大会 出場 第6回フィンスイミングアジアジュニア競技会 女子50mアプニア: 優勝 女子4×100mサーフィスリレー: 第3位				
5	山田 侑真	12	箱根町元箱根	野球協会
<<箱根の森小学校 6年生>> 第21回JA共済トーナメント静岡県少年軟式野球大会 優勝 第11回三立製菓チョコパット杯兼第27回静岡県学童軟式野球選手権大会 優勝				

感謝状: 体育関係団体の長の退任者、部外協力者で特に功績顕著な者および団体

No	氏名	年齢	住所	推薦団体
1	大木 孝之	81	開成町吉田島	ゴルフ協会



前列左から、安藤正博さん、山田成宣議会議長、勝俣浩行町長、野沢龍会長、小野寺貞雄さん
 後列左から、川口将明さん(大木孝之さんの代理出席)、山田侑真さん、野地陽良さん、野地嵩良さん、稲毛もあなさん、下川陽生さん、小賀野浩美さん

令和5年度自治功労者、一般表彰者の表彰

箱根町新春の集いが1月6日、湯本富士屋ホテルで開催され、その中で令和5年度の自治功労者および一般表彰者の表彰が行われました。

これは、町政の振興、公共の福祉増進、文化の向上に功労のあった方または広く町民の模範となる行為をした方を表彰し、その功績をたたえるもので、今回で61回目となります。

【功労表彰】(敬称略)

○対木 一郎(湯本)

永年にわたり社会福祉法人箱根町社会福祉協議会会長を務め、町政の発展と住民福祉の向上に尽力した功績が顕著であった。

○三浦 実(宮城野)

永年にわたり消防団長を務め、町政の発展と住民福祉の向上に尽力した功績が顕著であった。

【一般表彰】(敬称略)

○大山 正雄(小田原市)

永年にわたり箱根温泉の維持管理および温泉資源の保護の推進に取り組み、箱根町の産業の振興に大きく寄与した。

○芝 京子(温泉)

永年にわたり建築物の安全・安心の確保や建築主の利益の保護に取り組み、箱根町の秩序ある住みよいまちづくりに多大なる貢献をした。

○峯元 護(温泉)

永年にわたり箱根町の観光美化の推進に尽力した。

○瀬戸 豊文(宮城野)

永年にわたり箱根町の観光美化の推進に尽力した。



前列左から、三浦実さん、勝俣浩行町長、山田成宣町議会議長、対木一郎さん
 後列左から、瀬戸豊文さん、芝京子さん、大山正雄さん



峯元護さん

能登半島地震に対する町の対応について

令和6年1月に能登半島で発生した地震災害により、甚大な被害を受けた石川県に対して町では次のとおり支援を行いました。

(1) 応急対策職員派遣

神奈川県からの令和6年能登半島地震にかかる「応急対策職員派遣制度」に基づく被災地への派遣要請により、1月19日から（7日間従事で交代）町職員1人が石川県志賀町で、物資の受入調整等に従事しています。



(2) 消防職員の派遣

総務省消防庁からの出動指示により1月9日に町消防職員6人が、緊急消防援助隊神奈川県大隊として、石川県輪島市に向けて出発しました。続いて1月12日に6人（第2次派遣）、15日に6人（第3次派遣）、18日に5人（第4次派遣）、21日に2人（第5次派遣）を派遣しました。なお、神奈川県隊の編成規模縮小により、箱根部隊は第5次をもって派遣終了となりました。



(3) 義援金

広く町民などから義援金を募るために、募金箱を設置しています。募った義援金については、日本赤十字社神奈川県支部を通じて被災地へ届けます。

・受付期間：令和6年12月27日(金)まで

・募金箱による受付（14か所）

町役場（福祉課、町民課）、温泉出張所、宮城野出張所、仙石原出張所、箱根出張所、総合保健福祉センターさくら館、郷土資料館、社会教育センター、箱根関所、箱根ジオミュージアム、森のふれあい館、箱根湿生花園、老人福祉センターやまなみ荘

・窓口による受付（高額義援金や領収書を必要とする場合は次の5か所）

町役場（福祉課）、温泉出張所、宮城野出張所、仙石原出張所、箱根出張所



(4) 物的支援

町防災備蓄物資を箱根DMO（一般社団法人箱根町観光協会）および箱根温泉旅館ホテル協同組合からの支援物資等とともに、能登地方の被災地に向けて、小田原箱根商工会議所青年部による輸送協力を得て、金沢市能登被災地支援本部へ1月13日に到着するよう搬送しました。

・救援物資：飲料水（2ℓペットボトル900本）

携帯用カイロ（約11,000枚）

毛布（200枚）

紙おむつ（子供用1,000枚、大人用300枚）

生理用品（50パック900枚）



あなたのお家は大丈夫？

今回の能登半島地震では多くの建物が倒壊し、石川県内で実施した応急危険度判定でも1月22日時点で約4割の建物が立ち入るのが危ないとされる「危険」(赤)に判定されています。これは東日本大震災の12%や阪神大震災の14%を大幅に上回るものです。被災地は木造住宅が多く、その大半が倒壊していると報道されています。

町ではいつ起こるかかわからない地震に備えるため「木造住宅無料耐震相談会」を開催していますので、この機会に参加してください！詳しくはP21に掲載しています。

神奈川県 交通安全功労者表彰

鈴木八郎さん（湯本）が、小田原交通安全協会湯本支部員として、多年にわたり交通安全と事故防止に尽力された功績が認められ、神奈川県交通安全功労者として県知事から表彰されました。



箱根駅伝往路優勝校に 寄木トロフィー・メダルを贈呈

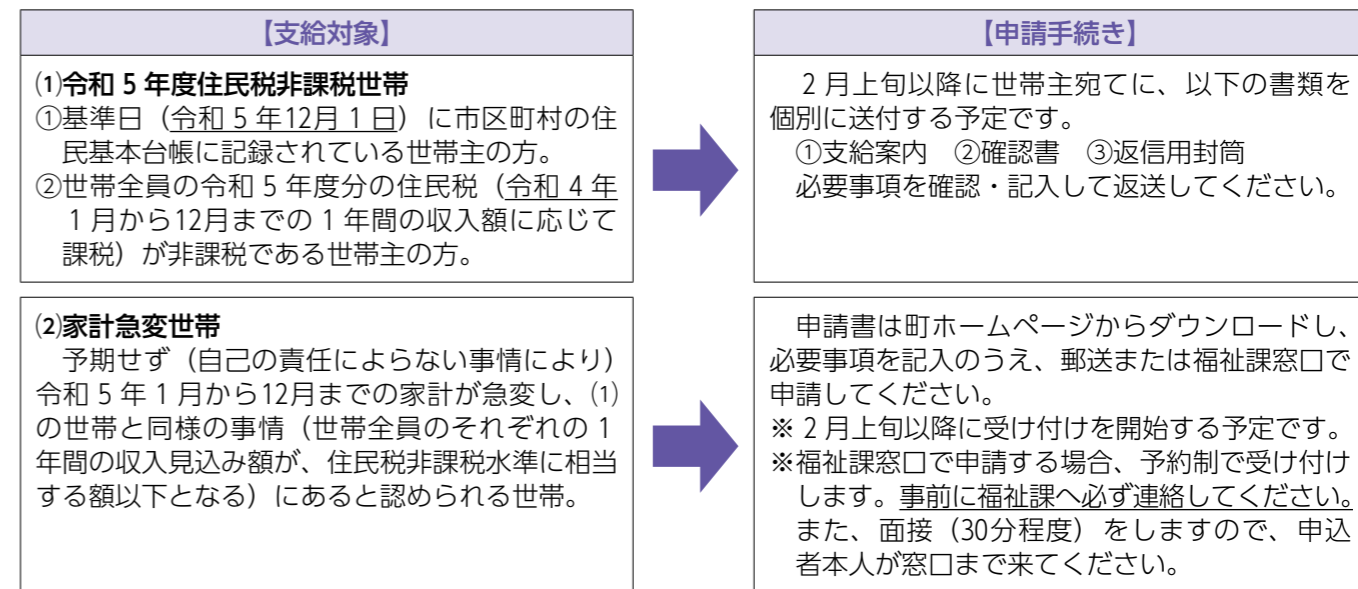
正月の風物詩となっている第100回東京箱根間往復大学駅伝競走が23チームの参加により1月2日・3日に行われました。

2日（往路）のゴール後、箱根町園地の特設ステージにて開催された往路表彰式において、箱根の伝統的工芸品である寄木細工を広く全国に知ってもらうため、寄木で製作したトロフィー・メダルを往路優勝校の青山学院大学に贈呈しました。



令和5年度 箱根町緊急支援給付金(追加分)について

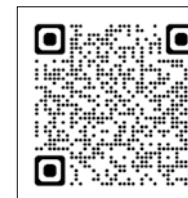
電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい世帯（令和5年度住民税非課税世帯等）に対して、国から1世帯あたり7万円の現金を追加給付します。



【申請期限】(1)と(2)共に5月31日(金)まで

【その他】(1)と(2)問わず受給は1世帯につき1回限りです。重複受給はできません。

また、既に他市区町村で7万円の給付を受けている方は対象外になります。



詳細は町ホームページ、または問い合わせください。

照会先 福祉課（地域福祉係） ☎85-7790

表彰された方々は次のとおりです。[氏名の順は階級によるもの・敬称略・カッコ内は担当地区]

[町長表彰]

◎優良表彰

片岡一浩(湯本)、安藤勝美(畑宿)、安藤栄一(大平台)、上野 裕(宮ノ下)、水野勇一(宮城野)、土屋恭保(二ノ平)、勝俣淳一(仙石原)

◎永年勤続表彰(30年勤続)

水野勇一(宮城野)、土屋恭保(二ノ平)、田中 一(湯本)、柳下 聡(箱根)

◎永年勤続表彰(20年勤続)

安藤佳正(須雲川)、勝俣健太郎(宮城野)、池浦直紀(湯本)、杉山寿生(仙石原)、鈴木清隆(仙石原)

◎永年勤続表彰(10年勤続)

小川貴寛(湯本)、鳥居健太郎(湯本)、田中篤史(湯本)、若林智宏(大平台)、玉木和徳(大平台)、鈴木啓史(大平台)、安井 勉(宮ノ下)、嶋 雄司(強羅)、斉藤秀樹(仙石原)、金子 森(箱根)、関 篤志(箱根)

[県知事表彰]

◎永年勤続20年優良消防団員表彰

榊枝 淳(湯本)、飯澤健一(二ノ平)、佐藤 充(仙石原)、横山太一(元箱根)、大澤 亮(元箱根)、杉山隆寛(湯本)、本間博丈(湯本)、臼井貴夫(湯本)、清水勇太(畑宿)、鈴木 武(大平台)、小山宗一(宮ノ下)、室伏克哉(宮ノ下)、山谷昌司(宮ノ下)、勝俣建彦(仙石原)、松本陽平(仙石原)、小林大祐(元箱根)、橘川知彦(元箱根)

[県消防協会足柄下支部長表彰]

◎優良表彰

片岡一浩(湯本)、土屋恭保(二ノ平)、大庭久典(元箱根)、萩野日出夫(湯本)、安藤敏男(湯本)、安藤佳正(須雲川)、小林 誠(大平台)、曾我 潔(小涌谷)、小宮山康右(強羅)、齊藤義和(仙石原)、瀧口基幸(仙石原)

◎永年勤続表彰(20年勤続)

町長表彰永年勤続表彰(20年勤続)に同じ

[消防団長表彰]

◎優良団員表彰

菊川圭一郎(湯本)、田野大介(湯本)、大木 一(湯本茶屋)、鈴木健留(畑宿)、藤野弘嗣(畑宿)、鈴木貴大(大平台)、山崎陽平(宮城野)、山下大輝(強羅)、勝俣智博(二ノ平)、山中佳世(仙石原)、杉本佳久(元箱根)、川井浩輝(元箱根)

交通指導隊員募集

交通指導隊員として地域の安全に協力していただける方を募集します。

交通指導隊員は、箱根駅伝や地域での各種祭典時の交通誘導、通学児童に対する街頭指導を行うなど、地域に密着した交通安全を实践し、安全で安心したまちづくりに寄与しています。

交通事故のない町を目指して、一緒に活動してみませんか。

活動内容 朝の児童通学時および各種イベントの交通指導(年15回程度)

応募資格

- 満20歳~65歳の町内に在住・在勤の方
- 健康で、交通安全に深い関心を持ち、交通指導活動に熱意がある方
- 交通道徳などを遵守する方
- 運転免許をお持ちの方

応募方法 申込書を町民課に持参、郵送、FAXまたはメールで提出してください。

申込書は町民課および出張所にあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。

募集締切日 2月29日(休) (必着)

選考方法 面接により応募動機などを審査のうえ決定します。(面接日は、後日通知)

活動手当 出動状況に応じて活動手当を支給します。

任期 令和6年5月10日(金)~令和8年5月9日(出)

申し込み・照会先
町民課(コミュニティ推進係)
☎85-7160 FAX85-5872
✉sogomado@town.hakone.kanagawa.jp



令和6年 箱根町消防出初式

新春恒例の消防出初式が1月12日、湯本小学校校庭で開催されました。式典では、永年にわたり町の安全確保に尽くされた消防団員の表彰のほか、幼年消防クラブ員による元気いっぱいの歌や踊りが披露されました。また、消防車両によるパレードの後には、早川で一斉放水が行われ、華やかに新春を飾りました。



申告相談には次の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です

マイナンバーカード
または

番号確認書類	本人確認書類
本人のマイナンバーを確認できる書類 ●通知カード ●住民票の写しまたは住民票記載事項証明書 (マイナンバーの記載のあるものに限る) のうちいずれか1つ	記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類 ●運転免許証 ●公的医療保険の被保険者証 ●パスポート ●障害者手帳 ●在留カード ●年金手帳 などのうちいずれか1つ



国税庁
2次元コード

申告・納税・申請すべておまかせ e-Tax

詳しくは

【国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>】

申告書は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」でも作成できます。
(利用者識別番号(納税者用ID)の取得は「国税庁 e-Tax 開始届出書」で検索！)

<申告相談日と予約締切日> ※予約締切日は申告相談日の5開庁日前です。

申告相談日	会場	予約締切日	申告相談日	会場	予約締切日
2月14日(水)	湯本	2月6日(火)	2月29日(木)	宮城野	2月21日(水)
2月15日(木)	湯本	2月7日(水)	3月1日(金)	湯本	2月22日(木)
2月16日(金)	湯本	2月8日(木)	3月4日(月)	湯本	2月26日(月)
2月18日(日)	仙石原	2月9日(金)	3月5日(火)	箱根	2月27日(火)
2月19日(月)	仙石原	2月9日(金)	3月6日(水)	温泉	2月28日(水)
2月20日(火)	仙石原	2月13日(火)	3月7日(木)	湯本	2月29日(木)
2月21日(水)	仙石原	2月14日(水)	3月8日(金)	湯本	3月1日(金)
2月22日(木)	仙石原	2月15日(木)	3月10日(日)	湯本	予約不要
2月26日(月)	宮城野	2月16日(金)	3月11日(月)	湯本	予約不要
2月27日(火)	宮城野	2月19日(月)	3月12日(火)	湯本	予約不要
2月28日(水)	宮城野	2月20日(火)			

申告相談時間は、全ての会場で9時～12時、13時～16時です。(12時～13時は受け付けを行いません。)

会場
 湯本：役場分庁舎 4階会議室
 温泉：温泉公民館
 宮城野：宮城野公民館
 仙石原：仙石原文化センター
 箱根：箱根出張所

●小田原税務署 ☎0465-35-4511(代)

日時(受付時間)	【所得税以外の税目】
2月16日(金)～3月15日(金)の平日 (2月25日(日)は開設)	受付：8時30分～16時 (提出は17時まで) 相談：9時～17時 ・贈与税(納税) 3月15日(金)まで ・個人事業者の消費税 4月1日(月)まで ※詳細は小田原税務署に問い合わせてください。

●(公社)小田原青色申告会による申告指導 ☎0465-24-2611(代)

日時(受付時間)	会場
2月1日(木)～3月15日(金)	青色会館3階 大ホール (小田原市本町2-3-24)



※期間中の土・日(2月4日、11日)・祝日は休館日です。

ホームページからの「来場時間帯の事前申込が必須」です。詳細は青色申告会のホームページ(<https://www.aairo-odawara.com/>)に掲載されます。また、年金・給与所得のみの未会員の方について、1名につき3,000円の会場利用料が必要です。

●町では受付ができない申告

次に該当する方は、町の申告相談を受けられません。小田原税務署で申告相談をしてください。

- (1)青色申告 (2)住宅借入金等特別控除の1年目 (3)令和4年分以前の確定申告
- (4)譲渡所得に係る確定申告 (5)準確定申告

●小田原税務署での確定申告書作成会場の開設について

小田原税務署の申告書作成会場の開設期間は、上記の図で確認してください。申告書作成会場では、原則スマートフォンで申告書を作成していただけます。また、混雑回避のために「入場整理券」を配付します。入場整理券は、LINEでの事前発行を利用してください。当日、会場でも配付しますが、配付状況に応じて後日の来場をお願いすることがあります(提出のみの場合は不要)。3月中は入場整理券の入手が困難となることが予想されますので2月中の来署をお勧めします。



入場整理券の
LINEでの事前発行

駐車場には限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

注意事項 税務署の申告書作成会場で作成した青色申告の方は、令和5年分所得税申告の65万円の青色申告特別控除は適用できません(電子帳簿保存により適用を受ける方を除きます)。

照会先 ●税務課 ☎85-7750 ●小田原税務署 ☎0465-35-4511(代)

所得税と町県民税の申告相談を実施します

～事前予約が必要です～

町民の皆さんに令和5年分の所得を申告してもらう、所得税の確定申告と町県民税の申告時期です。

所得税の確定申告は小田原税務署または町の申告会場、町県民税は町の申告会場で申告できます。

町の申告会場で申告相談を受けるには、原則「事前予約」が必要です。予約がなくても相談を受けられる日も設けますので、申告会場の日程を確認してください。なお、予約は1月23日から受け付けています。

予約方法 電話または役場本庁舎税務課窓口

電話番号 ☎85-7750(税務課)

受付時間 平日の8時30分～17時15分

予約締切日 各会場の相談日の5開庁日前

※閉庁日、出張所などでの予約はできません。

●所得税の確定申告が必要な方

- 給与所得者で、給与以外の所得が20万円を超えた方
 - 給与を2か所以上から受けている方
 - 事業をしている方や不動産収入のある方 など
- ※公的年金などの年金収入額が400万円以下で、その他の所得が20万円以下の場合、所得税の確定申告は不要です。ただし、所得税の還付を受けるための申告書は提出できます。

●給与や年金から所得税が源泉徴収されている方

次のような方が確定申告をすると、すでに納めた(源泉徴収された)所得税が還付される場合があります。

○年末調整で扶養控除や社会保険料、生命保険料などの控除が反映されていない方

申告に必要なもの 源泉徴収票や保険料の控除証明書など

○医療費控除を追加する方

対象の医療費 令和5年中に、本人や本人と生計を一にする親族のために支払った医療費

控除額 高額療養費や保険金などで補填される分を差し引いた金額から、総所得の5%または10万円のいずれか少ない金額を差し引いた額

控除限度額 200万円

申告に必要なもの 医療費控除の明細書、医療保険者から交付を受けた①被保険者等氏名、②療養を受けた年月、③療養を受けたもの、④療養を受けた病院・診療所・薬局等の名称、⑤被保険者等が支払った医療費の額、⑥保険者等の名称が記載された医療費通知(平成29年分の申告から領収書の添付は必要なくなりましたが、自宅で5年間保管してください。)。事前に領収書を受診者・病院ごとに集計し明細書を作成してください。様式は国税庁のホームページからダウンロードできます。

令和2年分の申告から明細書の提出が必要となっています。領収書を持参しても受け取りませんので注意してください。

注意事項 ふるさと納税でワンストップ特例制度を利用した場合は、所得税の確定申告は不要ですが、医療

費控除など別の理由で所得税の確定申告をする場合は、ふるさと納税の内容も確定申告書に反映しなければなりません。

○住民税に関する内容の記入

確定申告書の第二表には、「寄附金税額控除」、「配当割額控除額」「給与、年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法の選択」の記載欄などがありますので、該当する場合は必ず記入してください。また、「同一生計配偶者」や「16歳未満扶養親族」に該当する場合は、必ず配偶者や親族に関する事項に記入してください。

記入がない場合、町県民税には適用されませんので注意してください。

●町県民税の申告が必要な方

所得税の確定申告をする方や、給与所得者で給与以外の所得がなく、年末調整されている方は、原則として町県民税の申告は不要です。

ただし、次のような方は町県民税の申告が必要です。

- 昨年中に所得がなく、家族の税金上の扶養になっていない方
- 昨年中に所得があるが、確定申告の必要がない所得(住民税が徴収されていない配当や報酬など)を有する方
- その他、町から申告書が送られてきた方で、確定申告の必要がない方

主婦(夫)や学生、病気などで所得がなかった方は、その旨を記入し提出してください。

所得の有無にかかわらず、申告がない場合、年金などの給付、国民健康保険料や介護保険料の決定、所得証明書などの交付ができなくなります。

また、確定申告が不要でも、町県民税の課税において「公的年金等の源泉徴収票」に記載のある社会保険料控除や配偶者控除以外の各種控除(生命保険料、医療費、扶養など)を追加する場合は、町県民税の申告が必要です。

●申告書等にはマイナンバーの記載が毎回必要です

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、申告手続きにはマイナンバーの記載と本人確認書類等の提示または写しの添付が毎回必要となります。申告の際は忘れずに用意してください。

●確定申告の電子申告推進について

国税庁では所得税および復興特別所得税の確定申告の電子申告(e-Tax)を推進しており、町の申告会場ではデータでの提出ができます。

電子申告には「利用者識別番号」が必要となり、国税庁のホームページで取得できます。町の申告会場でも取得できますが、あらかじめ取得しておきますと申告がスムーズにできますので協力をお願いします。

すでに電子申告を利用されたことがある方は、税務署から利用者識別番号が記載された確定申告の案内のはがきが郵送されますので、持参してください。

令和6年 箱根町 20歳を祝う会 ＜輝笑＞

振袖や一張羅に身を包んだ61人の若人が1月8日に湯本富士屋ホテルで挙行された「箱根町20歳を祝う会」に出席しました。
式典前の場内は旧友との再会で大にぎわい。近況報告などの和やかな談笑で溢れました。
式典では実行委員代表の鷲頭翼さんが20歳代表のことは披露し、恩師や保護者などこれまで支えてくれた方々への感謝や、自身が行ってきた剣道の教えの一つである「打って反省、打たれて感謝」という教えを紹介し、これから社会に出るにあたり常に謙虚な姿勢で自分を磨き自己の成長に繋げていける大人になりたいと宣言しました。
式典後の交流会では、恩師からのスピーチや抽選会が行われ、大いに盛り上がりました。



祝 令和6年箱根町20歳を祝う会
＜輝笑＞ 令和6年1月8日（成人の日）



感動の再会



祝 令和6年箱根町20歳を祝う会
＜輝笑＞ 令和6年1月8日（成人の日）



祝 令和6年箱根町20歳を祝う会
＜輝笑＞ 令和6年1月8日（成人の日）



ハタチの 夢 聞きました！



実行委員
小柳 俊温さん

私の夢はみんなに美味しいと言ってもらえる料理人になる事です。ぜひ食べてみてください。



実行委員
小野田 羽桜さん

私の夢は高度な医療知識を身につけ、患者さんに全力で寄り添えるNPになることです。



実行委員
永井 萌子さん

私の夢は、成長し続けることです。向上心を持って色々なことに挑戦したいです。



実行委員
池浦 綾香さん

私の夢は自分の接客で誰かを笑顔にすることです。その夢を果たせるよう社会人として今後頑張りたいです。



実行委員
清水 虎龍朗さん

私の夢はBIG BOSS。



実行委員代表
鷲頭 翼さん

私の夢は、教師になることです。とくに、子どもの心に寄り添い、支援できる教師になりたいです。

HAKONE WORK はこワク! 箱根町の求人一覧サイトができました!

箱根DMO(一般財団法人 箱根町観光協会)では、「箱根で働くことに魅力を感じていただき、箱根でワクワク働く人を増やしたい」という想いを込めて、地域採用WEBページ「はこワク!」を11月13日に公開しました。

地域採用WEBページ「はこワク!」～自然いっぱい魅力いっぱい人気温泉地箱根で働こう～
URL : <https://www.hakone.or.jp/hakowork/>



地域採用WEBページ「はこワク!」(イメージ)

箱根では以前から人手不足の傾向がありました。コロナが明けた今、観光客が増えて活気が戻った一方で、人手不足によってサービスが提供できないことがあるなど、経営にも影響が出るほど深刻な問題になっています。箱根DMOでは、地域をあげて箱根全体でこの問題に取り組んでいくために、人手不足を解消することを目的としたプロジェクトを実施しています。

本プロジェクトの取り組みの一環で、この度、地域採用WEBページ「はこワク!」を公開しました。箱根地域で働くことの魅力を伝えるとともに、各社で作成した求人情報も掲載することで採用の支援に繋げ、箱根エリア全体の人材活性を目指していきます。

求人ページには、週1日から数時間程度など、スキマ時間や短時間で働きたい方々の求人情報を多数紹介しておりますので、ぜひ「はこワク!」をご覧ください。未経験者でも大歓迎です!

【照会先】

箱根DMO(一般財団法人 箱根町観光協会)
担当: 鈴木 里奈、大石 ひろ美
☎85-5443 FAX85-6517

詳しくはこちら!

▶「はこワク!」ページ

URL : <https://www.hakone.or.jp/hakowork/>



ジオパーク再認定審査に向けて

箱根ジオパークは今年の秋に2回目の再認定審査(4年に一度)を受けます。

そこで昨年11月13日~14日、箱根町の事務局職員2人と神奈川県温泉地学研究所の研究者、神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員各1人の合計4人で、宮城県栗原市が取り組む栗駒山麓ジオパークの再認定審査を下北ジオパーク、蔵王ジオパーク構想とともに視察しました。栗駒山麓ジオパークは2008年に起きた岩手・宮城内陸地震で発生した巨大地すべりの現場を保全して防災や教育に役立てるという明確な目標から始まったジオパークです。審査では、震災から時間が経ち、保全に向きな協力者が増えている状況などの説明がなされていました。



現地調査の様子

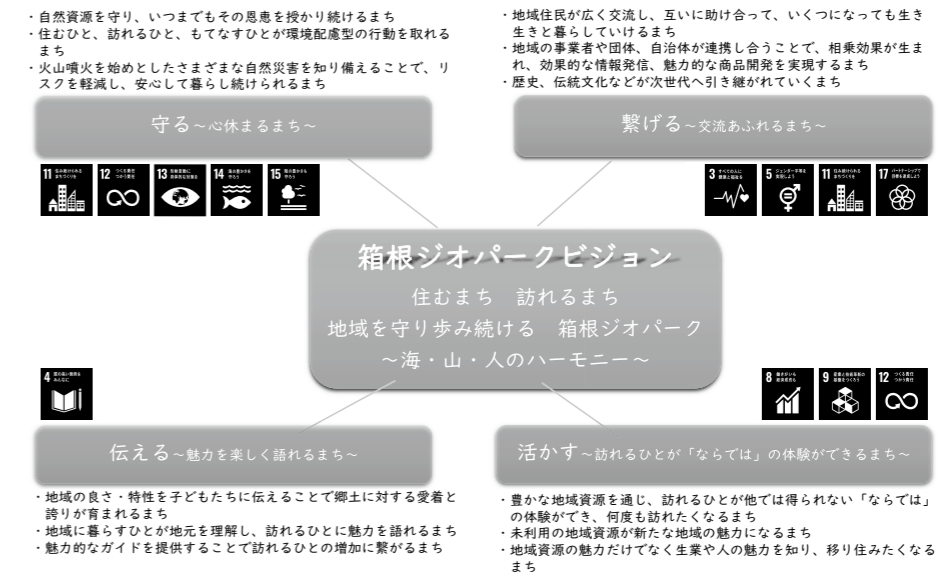
昨今、世界ジオパークや日本ジオパークで関心が寄せられている「地質資源の保全と鉱物販売の問題」は、栗駒山麓ジオパークでも審査のポイントの1つとなっており、その対応について参考とさせていただきます。

箱根ジオパークは前回令和2年度の審査で「何を行いたいかビジョンが不明確」との指摘を受け、この紙面もお借りし、皆さまから取り組むべき地域課題を寄せていただきました。その結果、地域を「守る」・「伝える」・「繋げる」・「活かす」のキーワードを含むビジョンがまとまりました。今後はこのビジョンでの行動計画策定に向けて準備を進めていきます。

なお、再認定審査の様子については、後日本誌でお知らせします。

箱根ジオパーク再認定審査スケジュール(予定)

5月下旬	審査員および審査方針・手順の発表
9月中旬	現況報告書、自己評価書の提出
10~11月	審査員2人による現地審査
12月中	審査結果発表



照会先 企画課 ☎85-9560

箱根ジオミュージアム 箱根中学校 湖水祭絵画コンクール作品展

「令和5年度 箱根中学校 湖水祭絵画コンクール作品展」を、箱根ジオミュージアムの無料ゾーンで開催します。

夏に開催された「湖水祭絵画コンクール」の箱根中学校からの応募作品を一部紹介します。個性あふれる作品をぜひご覧ください。

期間 2月1日(木)~29日(木)
照会先 箱根ジオミュージアム ☎83-8140



フードドライブについて ～「もったいない」を「ありがとう」に変えるチャンス到来～



皆さんの家庭や職場で眠っている食品はありませんか？
「たくさんあるのでおすそ分けしたい」、「食べきれずもったいない」
そんな食品たちを無駄にしてしまうことなく、活用できる制度が「フードドライブ」です。

フードドライブとは、家庭や職場で余っている食品を寄付する活動です。
フードドライブにより寄付していただいた食品が必要としている世帯の方や団体の方に届けられるとともに、食品ロス削減の効果もあります。
箱根町社会福祉協議会では、未開封であり、包装や外装が破損していないもので、賞味期限が2か月以上のものを受け付けています。

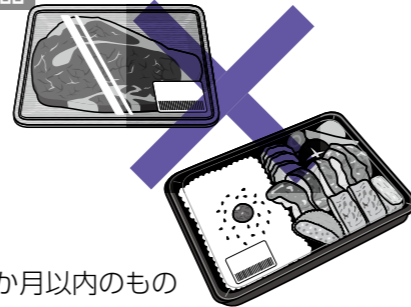
お持ちいただきたい食品

- 缶詰（肉、魚、野菜、果物）
- インスタント食品
- レトルト食品
- 乾麺
- 菓子類
- 飲料（コーヒー、お茶）
- 冷凍食品



受付できない食品

- ×冷蔵品
- ×生鮮食品
- ×惣菜
- ×弁当
- ×アルコール
- ×ペットフード
- ×賞味期限が2か月以内のもの
- ×開封済みのもの



照会先 箱根町社会福祉協議会（湯本855（旧湯本中学校内）） ☎85-9000

ごみ出しの奥義 ～分別すれば資源になる～ 「火災の原因を招くごみは絶対に出さないでください」の巻

日々の生活の中で、必ず発生する「生活ごみ」削減のために4R（発生回避、発生抑制、再利用、再資源化）の取り組みに協力をお願いします。

今月は、「発火しやすいごみ」の扱いです。これらの品目は出し方を誤ると収集時や処理施設内での思わぬ火災に繋がる恐れがあります。

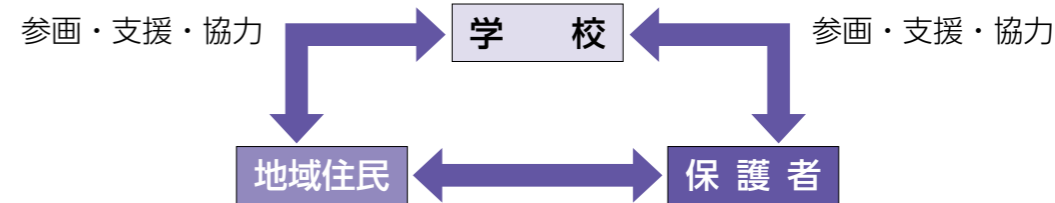
出す際には十分に注意してください。

種類	分別方法
花火 使い捨てカイロ たばこの吸い殻	燃せるごみ （花火・たばこの吸い殻は発火しないよう水で濡らして、確実に火が消えていることを確認して、使い捨てカイロはよく冷やしてから出してください。）
使い捨てライター スプレー缶 カセットボンベ	燃せないごみ （穴は開けずに中身を完全に使い切ってから「スプレー缶類」のカゴに出してください。）
小型充電式電池（リチウムイオン電池など）が使われている製品（スマートフォン・電気カミソリ・電子ゲーム機器等）	これらの製品は、強い衝撃が加わると発煙・発火の恐れがあるのでごみとしては出さず、電池を取り外し小型家電回収ボックス（役場本庁舎および各出張所に設置）に出してください。なお、電池については販売店または回収協力店に相談してください。

照会先 環境センター ☎83-6596

箱根町 一貫教育のはなし

今月号では、学校と保護者などで組織する「学校運営協議会」について紹介します。
この組織は、町立3小学校と1中学校の地域の方、保護者、校長などを委員として、学校の運営に関して、地域の住民・保護者等が参画し支援・協力を促進することで、学校との間の信頼関係を深め、学校運営の改善および児童・生徒の健全な育成に取り組むことを目的としています。
この組織では、主に園・小・中一貫教育を推進するため、各園・各学校が連携および協働して取り組む教育課程や教育活動について協議していただいています。
このように地域の住民や保護者などの協力をいただきながら、「横のつながり」が育まれていくことも園・小・中一貫教育（分離型）の大事な取り組みの一つです。



未就学&小学生のみなさん、箱根町のこども達の居場所 はこねっこ・みまもる一む／に、あそびにきてね

私たちが見守ります！ **みまもる一むのスタッフを一部、ご紹介！**

森本 志保
ヨガインストラクター、妊婦さん向けのヨガ交流会開催中！

勝俣 有紀
小学校教諭有資格者、算数の苦手分野があったらご相談を！

黒澤 美香子
ECCジュニア英会話教室を運営、英語遊びが得意♪

池谷 裕次
小学校教諭有資格者、世界中のボードゲーム遊びをご紹介！

ほかに長年子育て支援に携わってきた等、多彩なメンバーで見守っています



2月・3月の★はこねっこ・みまもる一む★
お申し込みはアプリから

【日時】 2月25日(日) 10時～14時
3月27日(水) 10時～14時（春休み）
【場所】 仙石原いこいの家（箱根町仙石原870）
【対象】 小学生&未就学児
えいごあそびやボードゲーム、駄菓子屋体験などみんなで一緒に楽しもう！

【保護者のみなさまへ】
小学生のこどもたちが地域の人々と一緒に、宿題や遊びを楽しみながらすごす場所です。
箱根町シェア・コンシェルジュや地域のボランティアスタッフが見守りますので、お子さまのみでご参加いただけます。

「箱根町子育てシェアタウン」
コミュニティについて
<https://asmama.jp/my-commu/hakone/>



照会先 子育て支援課 ☎85-9595
(株)AsMama ✉info@asmama.co.jp

みんなで取り組むSDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ここでは国連サミットで採択された『持続可能な開発目標 (SDGs)』を基に策定した『箱根町SDGs推進計画』の中から、箱根の未来とSDGsの目標に向けて私たちが取り組めることの一部を、毎月 (R5.8月号から実施) 紹介します。

ゴール15：陸の豊かさを守ろう

<p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>町民 箱根の自然を知る 箱根の自然環境や生態系について関心を持ち、環境保全に努める。</p>	<p>事業者 緑を大切に事業展開 無秩序な開発を行わないなど、常に自然に配慮した開発を行う。</p>
---------------------	---	--

ゴール16：平和と公正をすべての人に

<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>町民 行政の取り組みに関心を持つ 政治に関心を持ち、選挙へ行くことや町の広報紙を見るなど積極的に政治に参加する。</p>	<p>事業者 公正な運営 コーポレートガバナンスの強化や、従業員に対するコンプライアンス教育を行う。</p>
------------------------	---	--

ゴール17：パートナーシップで目標を達成しよう

<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>町民 SDGsを知る SDGsに興味を持ち、家族や友人、地域や職場の人と一緒に考え、SDGsの実現を図る。</p>	<p>事業者 SDGsの連携を図る 同業種、異業種の企業間だけでなく大学やNPO法人などと連携しSDGsの実現を図る。</p>
-----------------------------	--	---

『箱根町SDGs推進計画』17のゴール、169のターゲットは、こちらの2次元コードから確認してください。



照会先 企画課 企画係 ☎85-9560

広報はこねについてどう思いますか？

あなたの意見を聞かせてください！

町のさまざまな情報を掲載している「広報はこね」において、町民の皆さんへわかりやすく情報をお届けするために、日々、掲載内容やレイアウトなどを検討しています。

今後、より良い広報はこねを実現していくため、毎月見いただいている町民の皆さんのご意見をいただければと思います。

アンケートは2分程度なのでぜひ協力をお願いします。→→



なお、本アンケートは毎月「ふれあいひろば」でも掲載していますので、いつでもお待ちしております！

ここにあります！！

令和6(2024)年1月号

ふれあいひろば

「広報はこね」へのご意見をお聞かせください！

広報紙アンケート

また、本庁舎玄関（住民ホール）には、参加校のユニフォームが1月5日(金)まで飾られていますので、ぜひ見に来てください。

【第100回 箱根駅伝!】

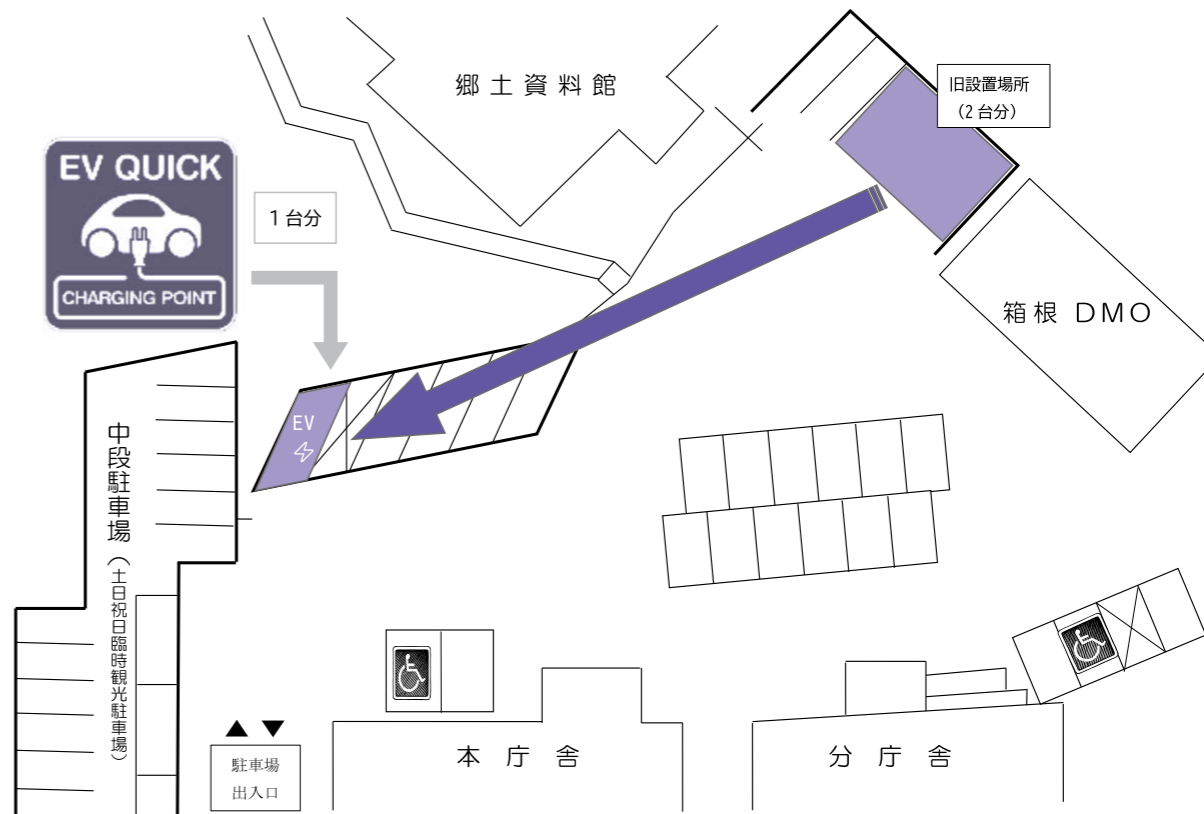
今年で第100回を迎える箱根駅伝。町では、第73回大会（1997年）から箱根駅伝往路優勝校に寄木のトロ

電気自動車用急速充電器の設置場所が変わりました



町役場駐車場に設置している、電気自動車用急速充電器の設置場所が変わりました。利用方法など詳細については、町のホームページをご覧ください。

照会先 財務課（管財契約係）☎85-9563



宝くじの助成金で購入しました

箱根町箱根西区自治会では、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」により、ヘッジトリマ、ポールバリカン、ブロワ、刈払機、モノクロレーザービームプリンタ複合機、ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、クイックテントなどの備品を購入しました。

今回の整備により、地域の更なる活性化が期待されます。



照会先 町民課 ☎85-7160

お年玉クイズ 当選者発表

広報1月号で出題した新春お年玉クイズの当選者の発表です。多数の応募ありがとうございました。

(問題) 20歳を迎えられた皆さんの新しい門出をお祝いする「20歳を祝う会」。今年の式典のテーマは「〇〇」です。この〇〇に入る漢字2文字を教えてください。

(正解) 輝笑

(当選者)

- ・松本 唯花さん（仙石原）
- ・内田 博子さん（湯本）
- ・志村 晴美さん（仙石原）

当選おめでとうございます！！



information

「案内」や「催し」などの情報をお届けします。

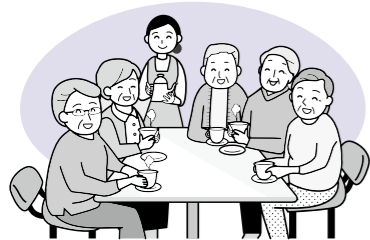
認知症に関する催し

○おだわら・はこね家族会

日時 2月16日(金) 10時～12時
場所 小田原市生涯学習センターけやき4階 第2会議室(小田原市荻窪300)
内容 交流会を行います。
対象 誰でも参加できます。
照会先 福祉課 ☎85-7790

○キャロットカフェ(認知症カフェ)

日時 2月16日(金) 14時～15時30分
場所 箱根リラック森(二ノ平1297-370)
内容 認知症を発症された方やそのご家族、専門職、ご近所の方などが集い、認知症についての情報交換等を行います。
対象 誰でも参加できます。
参加費 500円(コーヒー、菓子代)
照会先 地域包括支援センター ☎85-3002



○認知症サポーター養成講座

日時 2月9日(金) 14時～15時30分
場所 社会福祉協議会 会議室(湯本855)
内容 認知症を発症された方とご家族を見守るため、また認知症を自分事として考えるため、認知症について正しく学びます。
対象 町内在住・在勤の方
講師 地域包括支援センター職員(キャラバン・メイト)
その他 団体、事業所単位での出張講座も随時受け付けています。
申し込み・照会先 地域包括支援センター ☎85-3002

日時 2月8日(木) 10時～12時
場所 役場分庁舎4階 第7会議室
対象 身体・知的・精神障がい者およびその家族
内容 社会福祉士など専門家による面接相談、電話相談
照会先 福祉課 ☎85-7790



子どもほっと相談

日時・場所

- 2月6日(火) 元箱根集会所
- 2月7日(水) 役場分庁舎
- 2月19日(月) さくら館

いずれも11時～15時

内容 教育に関する相談

相談員 教育相談センター相談員

※希望する方は事前に予約してください。

照会先 教育相談センター ☎85-7776

心配ごと相談

日時・場所

- 2月6日(火) 元箱根集会所
- 2月7日(水) 役場分庁舎
- 2月19日(月) さくら館

いずれも13時30分～14時30分

内容 生活、人権に関する相談、国や県への要望など

相談員 民生委員児童委員、人権擁護委員、教育相談センター相談員、総務省行政相談委員

※相談を希望する方は事前に連絡してください。

備考 相談は電話でも受け付けていますので、暮らしの中の困りごとなどがある場合は福祉課に連絡してください。

照会先 福祉課 ☎85-7790

福祉相談会

日時 2月8日(木) 10時～12時

場所 役場分庁舎4階 第7会議室

対象 身体・知的・精神障がい者およびその家族

内容 社会福祉士など専門家による面接相談、電話相談

照会先 福祉課 ☎85-7790

高次脳機能障害専門相談

日時 3月1日(金) 14時～15時30分

場所 おだわら障がい者総合相談支援センタークローバー(小田原市久野115-2 おだわら総合医療福祉会館1階)

対象 高次脳機能障がいの方およびその家族、支援者

照会先 おだわら障がい者総合相談支援センタークローバー ☎0465-35-5258

歩く会

真鶴半島めぐりコース

[10km]

日時 2月10日(土) 9時20分(雨天中止)

集合場所 真鶴駅

コース 荒井城址公園～内袋観音～貴船神社～しとどの窟～真鶴駅

※帰路 真鶴駅からJR利用

会費 500円(保険料他)

※初参加の方は別に500円が必要です。

照会先 箱根町歩く会事務局

☎85-6788

※当日開催の有無は☎85-6788で確認してください。音声メッセージが流れます。

電話がかけられる時間は、前日の17時から当日の9時までです。

普通救命講習Ⅰ

日時 ①2月18日(日) ②2月29日(木)

いずれも9時～12時

内容 AED(自動体外式除細動器)を用いた心肺蘇生法および止血法など

場所 消防本部体育訓練室

対象 町内在住(中学生以上)・在勤の方

定員 各20人(申込順)

その他 修了者には修了証を発行します。

また、他にもさまざまな応急手当普及講習がありますので、問い合わせてください。

申し込み・照会先

消防署警備課 ☎82-4511

マイナンバーカード

専用窓口開設

(夜間休日)

日時 2月7日(水)

17時15分～19時15分

2月17日(土) 8時30分～12時

場所 役場本庁舎2階 町民課窓口係

取扱事務

◎マイナンバーカードの受け取り・申請(顔写真撮影+オンライン申請+郵送受け取り可)

◎電子証明書の更新・発行

※マイナンバーカード事務以外の取り扱いはありません。

照会先 町民課 ☎85-7160



「家庭教育を考える」 ～地域でささえる・地域へつなぐ～

レジリエンスを育てる

「失敗するとすぐにあきらめてしまう」「小さいことでも落ち込みやすい」そんな子どもの「打たれ弱さ」を心配されている保護者の方も多いのではないのでしょうか。逆境や困難に遭ったときに、そこから立ち直る力を「レジリエンス」といいます。レジリエンスを育てることで、心の健康、対人関係や学業にもよい影響があることが多くの研究からわかっています。

レジリエンスを高めるためには、子どもの感情を否定せず、気持ちに寄り添う言葉がけが大切です。子どもがネガティブな感情を感じていることは、親にとっても辛いので、つい子どもの気持ちをポジティブな方向にもっていきたくくなります。しかし、それでは、ネガティブな感情に適切に対応する力を養い、レジリエンスを育てることができません。

例えば、友だちとのトラブルで落ち込んでいるとき、「考えすぎだよ」とか「気にしない」と気持ちをスルーせず、「それはつらかったね」「悲しいね」と気持ちに寄り添った言葉がけを取り入れましょう。自分の気持ちをわかってもらうことで、子どもはネガティブな感情と向き合うことができ、前向きに対処していく一歩を踏み出せます。

子どもがネガティブな感情を出したときは、まずは大人がそれを受け止め、自分の感情と上手につき合う力を育てましょう。

また、困ったときに周囲に助けを求める力も、レジリエンスの一つと言われます。普段から、子どもの気持ちに寄り添って話を聴いてあげ、いつでも自分の状況を伝えて、ヘルプが出せるような雰囲気を作っておくことが大切です。

困難な状況に置かれても、いつでも助けを求められる環境があるとわかっているだけでも、子どものレジリエンスは高まります。

人生には失敗やストレスなど困難と向き合わなければならないこともあります。困難を避けるのではなく、困難があっても、それを乗り越えて、回復する力「レジリエンス」を育てていきましょう。

箱根町教育相談センター ☎85-7776

照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601

わたしのオススメ! 野菜いっぱいレシピ(健康・食育はこね21)

「野菜いっぱいレシピ」を紹介します。

照会先 さくら館 ☎85-0800

揚げないツナ入りコロッケ ～梅しそ風味～

調理時間：約10分

●材料(2人分)

じゃがいも	300g
ツナ缶(油漬)	30g
カリカリ赤しそ梅	10g
しそふりかけ	適量
(目安：小さじ1/2)	
パン粉	適量
(目安：大さじ2)	
ミックスサラダ	20g ※レタスなど
きゅうり	1/2本
ミニトマト	2個
好みのドレッシング	適量

●作り方

- ① ミックスサラダ、きゅうり、ミニトマトはしっかり水洗いをして水気を切り、きゅうりとミニトマトは、適当に切る。(盛り付け用)カリカリ赤しそ梅は、大きめのみじん切りにする。
- ② フライパンにパン粉を入れて弱火～中火にかけ、きつね色になるまで煎る。
- ③ じゃがいもは、皮をむき乱切りにして、水で軽く洗い水気を切り、耐熱皿に入れる。ラップをフワッとかけて、電子レンジ600Wで12分～13分程加熱し、ボールに移してつぶし、粗熱をとる。
※串でさして軽く入れればOK! まだ硬い場合は、20秒ずつ加熱して様子を見る。
- ④ ③のじゃがいもに、ツナとしそふりかけを加えて、楕円形にする。
※まとまりにくい場合は、ツナの油、または、オリーブ油を加えて調整する。
- ⑤ ④のまわり全体に②のパン粉をまぶす。
- ⑥ 器に⑤のコロッケとミックスサラダ、きゅうり、ミニトマトを盛り付け、コロッケにカリカリ赤しそ梅をかける。サラダには、お好みでドレッシングをかける。

応募者：ゆうさん

～レシピポイント～

油で揚げず、火を使う時間を少なくして、カロリーとCO₂を減らしました。食味は、油で揚げたないので、梅しその酸味とあっさりしていますが、パン粉のサクサク感と食べ応えがあります。

～感想など～

煎ったパン粉をまぶすだけのため、衣に使う卵や小麦粉をつける手間が省け、材料の無駄も出ないのがよいと思います。



道路の除雪作業に 理解・ご協力を

12月から3月までの期間、「凍・雪害対策本部」を設置し、主要路線の凍・雪害対策に万全を期しています。

安全に作業を行うため、ご協力をお願いします。なお、迅速な通行確保のため、交通量の少ない時間帯（深夜）による作業をご理解ください。

【みなさんへのお願い】

◎間口の雪処理は各家庭で

かき寄せられた雪が間口をふさいでしまった場合、間口の雪は各家庭や近所の皆さんで協力して除雪してください。

◎自己敷地内の堆積を

敷地内の雪は道路に出さず、敷地内に堆積してください。

◎路上駐車はしない

路上駐車は、作業や緊急車両通行の支障になります。事故や立ち往生を防ぐため、冬季期間中はすべり止め対策をしてください。

◎作業車には近寄らない

氷の塊が飛びこともあり、大変危険です。また、作業員に声をかけることも絶対にやめてください。

照会先 都市整備課道路管理係
☎85-8600



パブリックコメント (意見の公募)を実施します

意見を公募する案件 箱根町国民健康保険加入者の健康対策第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画(素案)

意見募集期間 2月1日(休)～3月1日(金)
素案の閲覧場所 福祉部保険健康課、さくら館および出張所窓口(土曜日・日曜日・祝日を除く)

※町のホームページでもご覧になれます。

窓口での閲覧時間 8時30分～17時15分

意見の提出方法 「意見提出用紙」に、氏名、住所、連絡先と意見を記入のうえ、持参、郵送、FAXまたは電子メールで保険健康課へ。

意見を提出できる方 町内に住所・別荘を有する方、町内で働く方など、計画に利害関係を有するもの。

意見に関する検討結果の公表 定めた計画とあわせて、意見の内容と町の検討結果を公表します。

照会先 保険健康課 ☎85-9564 FAX85-8124 〒250-0398 箱根町湯本256

☒web_hoken@town.hakone.kanagawa.jp



木造住宅 無料耐震相談会

いつ起こるかかわからない地震に備えるために、建築士による無料耐震相談会を開催していますので、ぜひこの機会に参加してください！

日時 2月20日(火)
13時30分～15時30分

場所 社会教育センター
第一会議室

対象

- ①町内に所有かつ居住している住宅
- ②昭和56年5月31日以前に建築された木造で平屋・2階建ての住宅(兼用住宅は2分の1以上が住宅用途であるもの)
- ③枠組壁工法またはプレハブ工法でないもの。

その他

- 完全予約制となります。都市整備課窓口または電話にて、2月16日(金)正午までに申し込んでください。
 - 上記の日時・場所では都合が合わない場合は相談してください。別途個別に調整します。
 - 相談会では、図面などを用いて診断を行います。当日は、建築年や建物の概要が分かるもの(建築確認通知書、建物の平面図や間取図、内観や外観の写真など)を持参してください。
 - ※図面などが無い場合は申し込みの際に担当者に伝えてください。
 - 相談時間は概ね1棟につき1時間です。
- 照会先 都市整備課 ☎85-9566



出張体操教室

日程
2月6日(火)
・10時～11時30分 さくら館機能訓練室
・14時～15時30分 仙石原文化センター和室
2月14日(休)
・10時～11時30分 社会教育センター軽スポーツ室
・14時～15時30分 郷土資料館学習室

対象 16歳以上
内容 軽運動とストレッチを合わせた体に優しい体操です。

持ち物 運動のできる服装、タオル、水筒、会場が社会教育センター・さくら館の場合は室内運動靴、郷土資料館の場合は屋外運動靴

参加方法 会場にて講師に直接声をかけてください。
照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601

ライフデザイン講座 「子どもの未来は無敵大～ 親が子どもにできること～」

日時 2月25日(日) 10時～11時
場所 仙石原文化センター(仙石原公民館) 2階第1会議室

対象 乳児～小中学生の子どもを子育て中の保護者

定員 なし
講師 人事・キャリアコンサルタント 戸山 孝氏

※託児あり。
申込方法 WEBの申し込みフォームから受け付けます。



申込期限 2月22日(木)まで
照会先 子育て支援課 ☎85-9595



怒鳴らない子育て練習講座 ～イライラにさようなら～

日時 2月29日(休) 10時～12時
場所 さくら館訓練室

対象 2歳～小学校低学年程度の子どもの子育て中の保護者

定員 5人程度(先着順)
講師 社会福祉法人唐池学園 強羅暁の星園 川村雄毅氏

※託児あり。
申込方法 WEBの申し込みフォームから受け付けます。



申込期限 2月26日(月)まで
照会先 子育て支援課 ☎85-9595



オストメイト 健康相談会

日時 2月25日(日)
13時30分～16時30分
場所 茅ヶ崎市民文化会館4階
大会議室

講演 「高齢化に伴うスキンケアの注意」

講師兼相談員
平塚市民病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 堤内教子氏
認知症看護認定看護師 宮上一美氏

内容 講演、グループ懇談、装具の展示

対象 人工肛門・人工膀胱保有者の方とその家族および医療関係者、並びにストーマに関心のある方

定員 50人
参加費 無料
照会先 (公社)日本オストミー協会 神奈川支部 西湘・湘南地区担当 芥川雅男 ☎070-4396-9336

国民年金保険料は 口座振替がお得です！

国民年金保険料の納付には、口座振替が利用できます。

納付には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割制度」や、割引額が多い「6か月前納」、「1年前納」、「2年前納」もあります。

申し込み期限

- ・月々支払う場合はいつでも申し込みできます。
- ・申し込んでから2～3か月後から開始となります。
- ・前納の場合、1年前納と2年前納は2月末日まで。6か月前納の4月～9月分は2月末日まで、10月～翌年3月分は8月末日まで

申込について 納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、保険健康課窓口または希望の金融機関窓口へ申し出てください。

一部制度が変更されたところがあります。

これまでは、申請年度の支払いは現金納付でしたが、令和6年3月からは申請月から当該年度3月分までをまとめて口座振替ができるようになり、割引の対象にもなります。

口座振替をやめたい時 国民年金保険料口座振替辞退申出書に記入して年金事務所へ提出してください。手続きをした月以降に停止となります。

照会先 小田原年金事務所 ☎0465-22-1391

難病リハビリ教室 「自宅でできるリハビリ ～運動&個別相談会～」

日時 3月8日(金)
13時30分～15時30分

場所 小田原合同庁舎2階
2DE会議室

対象 難病の方(病名は問いません。主治医から運動許可のある方)およびその家族など

定員 10人程度
締め切り 2月16日(金)

講師 社会福祉法人神奈川総合リハビリテーション事業団 地域リハビリテーション支援センター 理学療法士

申し込み・照会先 小田原保健福祉事務所 保健予防課 ☎0465-32-8000

小田原保健福祉事務所 各種相談日

- エイズ相談・検査**
2月21日(水) 9時～11時
- 医師による精神保健福祉相談**
2月8日(木)・20日(火)・22日(水)
いずれも13時30分～16時30分
- 医師による認知症相談**
2月8日(木)・3月1日(金)
いずれも13時30分～16時30分
- 療育歯科相談**
2月22日(木) 9時～15時30分
※予約制です。相談を希望する方は、前日までに連絡してください。
照会先 小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線3239:療育歯科相談・内線3247:その他の相談と検査)

住宅用火災警報器の Q&Aについて

ご家庭に設置されている住宅用火災警報器について不明な点がある場合は、消防本部へ問い合わせてください。

また、総務省消防庁のホームページでも確認ができますので、活用してください。

総務省消防庁住宅用火災警報器Q&A



照会先 消防総務課(予防係) ☎82-4505



すくすくキッズコーナー 照会先 子育て支援課 ☎85-9595 ◎場所はいずれもさくら館です。

◆4か月児健康診査

日時 2月2日(金) 12時50分～13時20分受け付け
対象 令和5年10月・11月生まれの乳児
持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル

◆1歳6か月児健康診査

日時 2月2日(金) 12時50分～13時20分受け付け
対象 令和4年8月・9月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、問診票、バスタオル

◆2歳・2歳6か月・3歳児歯科健康診査

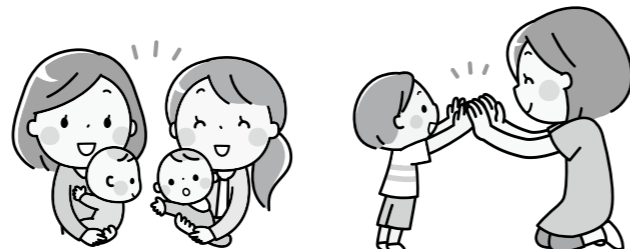
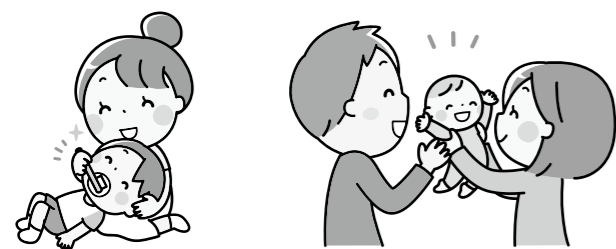
日時 2月16日(金) 13時～13時30分受け付け
対象 令和3年1月・7月、令和4年1月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、歯科保健カード

◆赤ちゃん和妈妈パパの会 (いちごの会)

「はこねdeランチ&リフレッシュ」
日時 2月8日(木) 11時45分～14時
対象 4か月から18か月頃までの乳児と保護者など
※1週間前までに電話で申し込んでください。

◆すこやか親子教室 (育児・心理相談等)

日時 2月28日(水) 10時～11時30分
対象 7か月頃から3歳頃までのお子さんとその保護者
内容 お子さんを遊ばせたり、子育ての相談ができたりする教室です
持ち物 飲み物、汗拭きタオル、母子健康手帳など
※事前に電話で申し込んでください。



やまなみ荘コーナー 照会先 福祉課 ☎85-7790

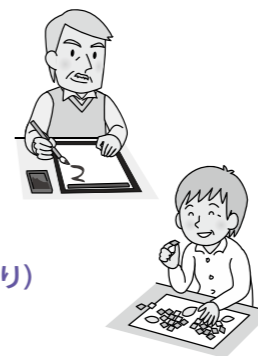
●趣味の教室

書道 2月2日(金)・16日(金)・3月1日(金)
13時30分～15時30分
絵手紙 2月8日(木)・22日(木)・3月14日(木)
10時～12時

レジンクラフト (アクセサリ作り)

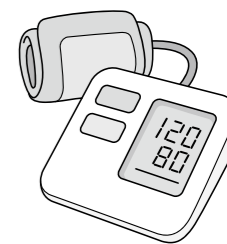
2月19日(月)・3月18日(月)
11時～14時

対象 各教室とも町内在住の60歳以上の方
※開催日および開催時間が変更になる場合があります。



●健康相談

日時 2月5日(月)・3月1日(金)
13時30分～14時受け付け
内容 健康管理、生活習慣病予防、食事指導、血圧測定など
対象 町内在住の60歳以上の方



2月29日(木)納期限
☆国民健康保険料 (第9期)
☆介護保険料 (第9期)
☆後期高齢者医療保険料 (第8期)
上記については、夜間・休日も、納付書裏面記載のコンビニエンスストアで納付ができます。(納期限が過ぎている納付書では納付できません)
納期限が過ぎている納付書で納める方は、至急本庁舎・出張所または金融機関で納付してください。
=納付は便利な口座振替で=
口座振替を希望される方は、連絡してください。
照会先 ☆保険健康課 ☎85-9564

休日急患 (医科)
当番医は変更となる場合がありますので、必ず消防署(☎82-4511)で確認してください。
診療時間 9時30分～17時
当番日 当番医 所在 電話番号
2/4 尾泉内科医院 宮城野 82-2423
11 箱根リハビリテーション病院 仙石原 84-9111
18 元箱根木村医院 元箱根 85-1117
25 箱根リハビリテーション病院 仙石原 84-9111
※受診の際にはお薬手帳を持参してください。
※2/12(月)・23(金)は小田原市休日夜間急患診療所(小田原市酒匂2-32-16/☎0465-47-0823)を利用してください。
診療時間は8:30～11:30、13:00～15:30、18:00～22:00です。
※夜間診療ができる病院などについては、消防署(☎82-4511)に問い合わせてください。

赤ちゃん誕生 (誕生証書12月発行分)
瀬戸 桜子ちゃん 12/4 佑 介さん 大平台
小山 にこちゃん 12/14 純 平さん 宮城野
BALA SAHILちゃん 12/14 BALA MANILさん 仙石原

おくやみ (12/15～12/31受付分)
高橋恵美子さん 12/13 92歳 仙石原
宮川 宏子さん 12/15 87歳 宮ノ下
瀬戸 弘邦さん 12/17 94歳 湯本
菅田 清八さん 12/25 84歳 元箱根
工藤 利子さん 12/25 98歳 元箱根
加藤 芳伸さん 12/18 84歳 宮城野

お詫言と訂正
広報はこね1月号23ページのおくやみ欄の記事において、誤りがありましたのでお詫言として訂正します。
(誤) 10/15～11/14受付分
(正) 11/15～12/14受付分

善意の寄付
箱根町資源保全基金 (トラスト)
エクスンプ箱根離宮
総支配人 木村 康彦 様
9,740円
箱根町社会福祉協議会
匿名 1万2,500円
〈選挙啓発指定寄付〉
匿名 3万円
公益財団法人どうぶつ基金
理事長 佐上 邦久 様
捕獲器 1台

社会教育センター図書室から
《節分の絵本》
2月3日は節分です。元気に豆まきをして、一年を健康にすごしましょう。
「せつぶんのひのおにいっか」 青山友美(作) 講談社
人間には鬼のすがたは見えないけれど、鬼の一家は人間の家族と一緒に暮らしています。いつもは、のんびりしているのですが、明日は節分と聞いた鬼のおとうさんは、急に体操を始めました。おかあさんも荷物をまとめるのに大忙しです。明日の節分は、いったい何が起きるのか、小鬼は気になって仕方がありません。そして翌日の夕方になると、豆まきが始まって...
「まめまきまかせて」 荻田澄子(脚本) くすはら順子(絵) 童心社
今日は節分。でも、まあちゃんは鬼がこわくて豆をまくことができません。すると「ぼくにまかせて!」と、タコがやってきました。腕がいっぱいあるから、たくさんの豆をまくことができるのです。次々に助っ人が現れて、楽しく勇気がもらえる紙芝居です。
照会先 社会教育センター ☎82-2694

移動図書館きつき号巡回予定表
※巡回予定は変更になる場合があります。詳しくは社会教育センターに問い合わせてください。
場所 日時
1コース
箱根幼稚園 9:20～9:40
畑宿寄木会館 10:00～10:15
湯本茶屋(静観荘駐車場) 10:30～10:45
山崎集会所 11:00～11:15
2コース
箱根の森小学校 2/1(木)・15(木) 10:20～10:35
2/29(木) 12:45～13:00
大平台姫之湯 13:50～14:05
宮ノ下駐車場 2/1(木)・15(木)・29(木) 14:20～14:35
強羅向山公園駐車場 14:45～15:00
宮城野保育園 15:10～15:40
3コース
役場本庁駐車場 12:35～12:50
湯本小学校 2/2(金)・16(金) 14:55～15:10
湯本幼児学園 13:00～13:30
町社会福祉協議会 13:50～14:20
14:30～14:45
4コース
さくら館 2/7(木)・21(木) 10:45～11:00
宮城野公民館 11:10～11:25
箱根中学校 2/7(木) 12:55～13:10
元箱根集会所 2/7(木)・21(木) 13:45～14:00
箱根集会所 14:10～14:25
5コース
仙石原小学校 2/9(金) 12:40～13:00
2/28(水) 13:00～13:30
アレンジメントケア箱根仙石原 2/9(金) 13:40～13:55
仙石原幼児学園 2/9(金)・28(水) 14:10～14:40
仙石原文化センター 2/9(金) 14:55～15:10

ふれあいひろば

「広報はこね」へのご意見をお聞かせください！

広報紙アンケート



野球しようぜ！

● 1/9 (湯本小学校)



町内の各小学校にメジャーリーグで活躍している大谷翔平選手から、3つのグローブが贈呈されました。

このグローブは①夢を与え、勇気づけるためのシンボルになること②野球を楽しんでもらうことを期待して贈呈されたものです。

この機会に「野球しようぜ！」

仙石原「^{まる}Oっと」プロジェクト

● 1/20 (仙石原保育園跡地)



仙石原で暮らす方が、たき火を囲みながら交流しました。

自分たちの暮らしをより楽しいものにしていこう！と仙石原の商店主や地域で働く有志メンバーがこれから少しずつプロジェクトを企み中とのことなので、ぜひ参加してみてください！詳しくはInstagramをチェック！



お正月を楽しむ会

● 1/5 (郷土資料館)



正月行事である「七草がゆ」や、「正月遊び」を通して箱根地方に伝わる年中行事を体験し、町民や観光客の方に箱根の民俗文化について、理解を深めていただくこととする目的でお正月を楽しむ会が行われました。

湯本幼児学園の園児もおいしそうに七草がゆを食べていました！！

箱根を美しく保つ

● 11/21 (湯本地域)



箱根ロータリークラブによるごみの持ち帰り啓発運動と美化清掃が湯本地域で行われました。湯本駅周辺や滝通りは観光客も多く、日ごろ地域の皆さんがきれいにしているにも気付きにくい所に小さなごみがあったりします。日ごろの清掃活動が箱根を美しく保つことに繋がります。



かわいいう自慢の娘たちです。元気に楽しく育ってください。

大熊 瑚乃ちゃん (3歳3か月)
おのゝ 楓乃ちゃん (1歳3か月)
信之祐さん、春香さんの子 (仙石原)

わが家のアイドル

町の人口と世帯 (1月1日現在)

- 人口 10,957人
男 5,249 女 5,708
- 世帯 6,444

マチを好きになるアプリ



マチイロ

いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・タブレット用無料アプリです。毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。